



発行

NPO法人 大阪難病連加盟
大阪乾癬患者友の会(梯の会)

特集

第51回学習懇談会
乾癬市民公開講座



・・・ Index ・・・

| | | | |
|-----------|----|---------------|-----|
| ・乾癬市民講座開催 | P1 | ・エッセイ | |
| ・第51回学習会 | | 老いの小文、あるいは酔いの | |
| 患者体験談 | P2 | 小文・乾癬あれこれ | P10 |
| 質疑応答 | P6 | ・相談医からの一言 | P11 |

当日は最初に本会の岡田会長の挨拶があり、最近の乾癬治療の動向や本会の概要・活動内容などを紹介しました。引き続き本会会員より「乾癬と私」というテーマで患者体験談を行いました。

人の先生からお話をして頂きました。最初に市立東大阪医療センター副院長で皮膚科部長でいらっしゃる猿喰(さるばん)浩子先生より「乾癬と診断されたら？」治療法と生活の工夫」というテーマで御講演頂きました。先生はまず、乾癬はどのような病気かということをご説明してください。乾癬の種類・原因などについて、大変分かりやすく解説して頂きました。次に治療法について、外用療法(塗り薬)・光線療法・内服療法(飲み薬)・生物学的製剤について述べて頂き、さらに、ではどうやって治療法を決めていくのかというところを「MY治療」という言葉を使いながら、その方法について多くの示唆を与えて頂きました。そこでは自分に合った治療法ということを強調されていました。また生活で気をつけるこ

とや乾癬の情報を得ることの大切さもおっしゃっていました。二つ目の講演は本会の相談医でもある日本生命病院皮膚科・乾癬センター顧問の東山眞里先生が「乾癬治療の基本―日常生活の注意点とは?―」というテーマでお話して下さいました。東山先生は乾癬の併存症や重症化について、多くの症例やデータなどに基づいて、やはり大変詳しくお話しして下さいました。特に悪化や重症化のリスクについて、どういった要因が乾癬を悪くしていくのかということ、感染症・薬物・ストレス・食習慣など多くの側面から非常に詳しく解説して頂きました。そしてまたそうした悪化を避ける為に、私たちがどのような面に注意していけばいいという具体的なアドバイスも8つのポイントから丁寧に示して頂きました。皮膚を刺激しないこと、外用薬の塗り方、適切な食事など参考になることばかりでした。

(講演内容は次号に掲載予定です)

11月1日(土)、大阪府の東大阪市にある「東大阪市文化創造館」において、「皮膚疾患を学ぼう!乾癬市民公開講座 in 東大阪」が、マルホ株式会社主催で行われました。本会は後援という形で参加しました。「東大阪市文化創造館」は東大阪市の市民会館が2019年にリニューアルオープンしたもので、近鉄八戸ノ里前にありますが、非常に立派な施設で、その中の「創造支援室C1」で開かれました。

御講演の後は質疑応答の時間が取られました。両先生は、会場からの質問にも大変丁寧に答えて下さいました。地元をはじめ遠くから来られた方もあり、非常に有意義な市民公開講座となりました。

とや乾癬の情報を得ることの大切さもおっしゃっていました。二つ目の講演は本会の相談医でもある日本生命病院皮膚科・乾癬センター顧問の東山眞里先生が「乾癬治療の基本―日常生活の注意点とは?―」というテーマでお話して下さいました。東山先生は乾癬の併存症や重症化について、多くの症例やデータなどに基づいて、やはり大変詳しくお話しして下さいました。特に悪化や重症化のリスクについて、どういった要因が乾癬を悪くしていくのかということ、感染症・薬物・ストレス・食習慣など多くの側面から非常に詳しく解説して頂きました。そしてまたそうした悪化を避ける為に、私たちがどのような面に注意していけばいいという具体的なアドバイスも8つのポイントから丁寧に示して頂きました。皮膚を刺激しないこと、外用薬の塗り方、適切な食事など参考になることばかりでした。

(講演内容は次号に掲載予定です)

皮膚疾患を学ぼう in 東大阪

乾癬市民公開講座を開催

猿喰先生・東山先生が御講演